

Stata による回帰分析入門

日時： 2017 年 3 月 9 日（木） 10:30～17:30

場所： 東京大学（本郷キャンパス）赤門総合研究棟 5 階・センター会議室（549 号室）

料金： 一般 5,000 円、学生 2,500 円

講師： 水落正明（南山大学）

定員： 25 名

■本コースの内容

統計ソフト Stata を用いた初級レベルの回帰分析の速習コースです。Stata による基本統計量の出力や記述的分析を行う方法を説明した後、回帰分析の統計的基本知識、データ解析の際の注意点、結果の出力とその解釈などが講義されます。とりわけ、経済学や社会学など社会科学における実証研究に実際に役立つ技術のマスターに重点をおきます。また本コースでは、SSJ データアーカイブに寄託されているリアル・データを使った分析実習をします。

■次のような方におすすめです

- ・ 回帰分析のしくみだけでなく、実際のやりかたや結果の解釈まで習得したい
- ・ 量的・質的従属変数の回帰の基礎を学びたい
- ・ Stata で回帰分析をどう実行するのか、方法をマスターしたい

■注意事項

- ・ 原則として、各自でノート PC（Windows 機、無線 LAN 機能付き）をご用意いただける方に受講を限らせていただきます。（Stata がインストールされている必要はありません）
- ・ SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・ 本コースは Stata の操作の基礎及び実践的な回帰分析の知識・技術の習得を目的としています。

■本コースの日程

「データハンドリング」「記述的な分析」「単回帰分析」「重回帰分析」「様々な関数型の回帰モデル」「質的変数を独立変数に使った回帰」「質的変数を従属変数に使った回帰」「データ分析の実際と役に立つコマンド」

*進度によって内容が若干変わることがあります